

谷口屯氏叙勲受章祝賀会

業界発展に尽力を

460人が榮譽称える



460人が参加した祝賀会(上)と花束を受け取る谷口夫妻
＝鹿児島市の城山観光ホテルで

建設(株)代表取締役会長(の祝賀会が19日、鹿児島市の城山観光ホテルで開かれ、政財界をはじめ、各業界の関係者約460人が出席し、氏の榮譽を称えるとともに今後のさらなる活躍を祈念した。

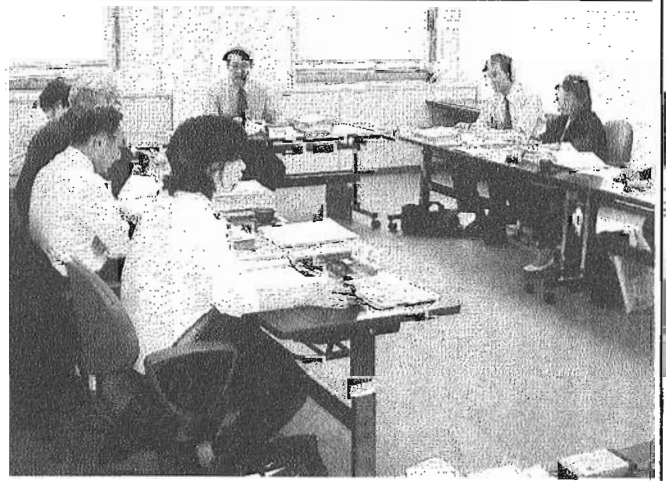
祝賀会では、初めに発起人を代表して川畑俊彦県建設業協会会長が氏のこれまでの功績などを紹介し、「栄えある旭日小綬章を受章されたことは、本人はもとより業界関係者においても誠に喜ばしいことです。今後ますます健康に留意され、業界発展のためにより一層のご活躍、ご指導をお願い致します」と挨拶。

次いで、加藤憲一県土木部長、溝口宏二県議会議長、赤崎義則鹿児島市長、大規模小売店舗立地審議会(会長・宮廻南九郎鹿児島大学法学部教授)は19日、鹿児島市の県庁で第23回立地審議会を開き、タイヨー永利店(川

大規模小売店舗立地審

ニシムタ大口店等審議

大規模小売店舗立地審議会(会長・宮廻南九郎鹿児島大学法学部教授)は19日、鹿児島市の県庁で第23回立地審議会を開き、タイヨー永利店(川



届出概要の説明がなされた審議会
＝鹿児島市の県庁で

た。また、関連のタイヨー「えい店」「新町店」「知覧店」の駐車場台数減少・荷さばき施設増設や増床・延床など残り3件の答申案も特に意見を述べた。また、届出概要の説明では2回目の審議となるケーブデンキ川内パワフル館(川内市・店舗面積3376㎡・新設16年7月)やアミューズ鹿児島(鹿児島市・同2万753㎡・新設16年9月)の新設のほか、新たにスーパーセンターニシムタ大口店(大口市・店舗面積1万551㎡・新設16年11月)など14件(うち4件は新規)の内容を説明した。

新かごしまの文化拠点に

鹿児島港本港区A街区暫定開発第1回ワークショップ

鹿児島ウォータータワーフロント

鹿児島港本港区A街区暫定開発事業を担当する鹿児島ウォータータワーフロント(岩元恭一社長)は18日、鹿児島市の山形屋で第1回ワークショップを開き、県民約100人が参加。鹿児島港の開発に多くの意見や提案、要望などが出された。

同日は、主催者を代表し岩元社長が提案までの経緯について、天文館から桜島を望むことのできる貴重な場所であるというところを、観光客が教えていると思っていると前置きし、「コンセプトを聞き活発な意見をお願いします」と挨拶。

次いで、コーディネーターの東條正博(東条設計社長が海・港・緑地・桜島の景観を生かし県民に親しまれる空間として上町地区や天文館地区への回遊性の良さなどを基本方針とし、バリアフリーからユニバーサルデザインまで取り入れたコンセプトと建築概要を



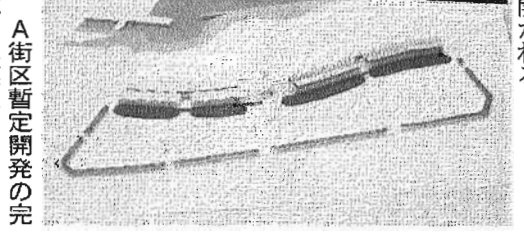
多くの意見や提案があったワークショップ＝鹿児島市の山形屋で

など交通のアクセスや、鹿児島のタレントを集めたイベント、若者の雇用場の発表の場(ライブ等)を創出し、鹿児島の食文化を使った本物の良さを観光客に提案してほしい、」と、須

割合をどの位予想しているのか」など、多くの意見があった。

また、木原さんは「環境にやさしいというコンセプトのもと、エコレンガや火山灰ブレート、風力発電、太陽光パネルを活用することは考えているのか、また、24時間営業ということで治安に配慮してほしい」など、具体的な提案が出された。

一方、県外・海外の観光客らをターゲットした場合について吉丸さんが「ネットカフェや鹿児島の踊りや鹿児島ならではの特性を生かしたイベント(催し)を毎日実施すること、他と違う一つになる」



A街区暫定開発の完成イメージ



研究成果を報告した会合
＝鹿児島市の城山観光ホテルで

異業種交流支援実行委

SOHO、電子入札で報告

かごしま異業種交流支援事業実行委員会(有馬純治委員長)は19日、鹿児島市の城山観光ホテルで、

継続して、SOHOビジネス研究会の久永忠範会長(南フォアエバレーニングシステム)と電子入札・納品研究会の倉橋利一会長(株式会社ウエーブ)が研究会の概要、開催状況、今後の課題と提言などをそれぞれ説明。この中で、久永会長は「自分らしさを重んじ、自分のやりたいことを実現するを基本に自分のワークスタイルとライフスタイルを融合させたものがSOHOスタイルで、そのスタイルが人と人、人と企業を結び、一人ひとりの仕事に対する姿勢が前向きになる」と語った。

お手軽で便利な購読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ